



赤れんが



平成23年度秋号

ブラウンハイム自治会

10月31日発行

発行責任者

自治会長 宇佐美晴雄



ブラウンハイム大イベント 夏祭り

自治会役員一同

台風6号の影響を受け25日以降、梅雨を思わせる様な涼しく雨も降る日が続き、又、日本各地でゲリラ豪雨が発生する状況の中、祭り当日(7月30日(土))未明からかなり強い雨が降る有様でした。6時から7時頃にも雨が降り、開催の決断を迫られ、やむなく山車、お神輿巡行を中止することで決行することとしました。雨にもかかわらず大勢のお子様に参加し、パン取り競争やコリントゲームを楽しんで戴きました。今年は猛暑のため、火を使わない食べ物を中心にテントの中で屋台を開催し、たくさん参加して戴きました。抽選会は大好評でした！テント張り、行事手伝い等の為、協力団体を始めゆうしの会の皆様には大変お世話になりましたことに役員一同心からお礼申し上げます。



夏恒例！！ 元気いっぱいラジオ体操

(前半7月22日～28日
後半 8月23～29日)

昨年までは並木中央小学校にて行われていたラジオ体操、今年は前半は20-3の広場で、後半は集会所前と、ブラウンハイムの中で行いました。朝、6時20分元気な子供達が集まってきます。その中に大人も混じり、一緒に体操をする姿が見られました。朝の清々しい空気を胸一杯に吸って一日のスタートを切りました。健康に一役！子供たちに沢山パワーをもらった夏でした！！。 青少年・体育部 森 和永



たなばた



～七夕飾り～

文化部・さつき会協賛

「さつき会」では7月2日(土)に七夕を飾りました。「さつき会」のメンバーと参加いただきましたボランティア及び一人暮らしの方々には折り紙に専念して頂き、階段委員に折り紙の飾付をしていただきました。皆さんと幼い頃の思い出話をしながら、笹の葉にひとつ、ひとつ、折り紙を結び、きれいな七夕飾りが出来上がりました。子供さん達も飾り作りを、楽しんでいました。ブラウンハイムの皆さん、七夕気分を味わっていただけましたか!! 階段委員皆様、ボランティアの皆様ご協力ありがとうございました。



さつき会の皆さんと応援の方々・子供さんとお母さん達

八景島 あじさいを満喫!!



文化部 阿部三枝子

6月18日(土)曇り空、前日の雨で どーなるのかなー?、という思いでしたが、31名のご参加をいただき、並木中央駅を出発しました。天候不順、又、スタンプラリーが中止のせいか、八景島には人が少なく感じられ、ゆっくり、そしてじっくりとあじさいを眺めることができました。2万株もあり、八分咲きの中を色々お話をしながら歩き「カシワバアジサイ」の花の香りもいい事「アナベル」という品種の名前を覚えていただいたりと……。あじさいの滝を下り解散となりました。一時でしたが花を愛で、香りを楽しめる散策コースでした。ご参加の方々のご協力に感謝申し上げます。



連合自治会対抗 ソフトボール大会



青少年・体育部 森 和永



大会(9月23日)の前日まで、台風の影響で、雨が降ったりやんだりで心配でしたが、当日はソフトボール大会にうってつけの爽やかな日となりました。青々と生える芝生の中で、開会式・準備体操に続きいよいよ球場4面で試合が開始されました。あちこちからホームランを打った場面や「あっ！おいしい！もうちょっと！」という場面では、大きな声援が飛び交っていました。我らのチームも第1試合目に登場、対“なぎさ団地”が始まりました。“なぎさ団地”の選手は若い人が多かったように思いました。頑張った結果ですが“なぎさ団地チーム”が勝利。第2試合は対“第一団地チーム”戦。優雅に構える我チーム、若さと技の差からか点が取れず、2試合とも勝ち星には恵まれませんでした。応援団の皆様は元気な声で応援下さいました。青空の下、怪我なく選手、応援団の皆様とも楽しく過ごせた1日でした。選手の皆様お疲れさまでした。そして、わざわざグランドまで応援に来ていただいた皆様有難うございました。来年からはソフトボールはなくなり、春・秋とも老若男女皆さんで楽しめるグランドゴルフになるそうです。

敬老の日おめでとうございます

文化部 阿部三枝子



9月末日現在で70歳以上になられる95名の方々へ、自治会からお祝いとしてメッセージカードを添えたささやかな記念品をお贈り致しました。皆様これからもお元気でお過ごしくださりますように…。

自治会活動予定

- | | | | |
|-----|----------|----|---------------|
| 毎月 | 一人暮らし懇談会 | 1月 | 冬季交流会 |
| 10月 | 赤レンガ発行 | 2月 | 赤レンガ発行 |
| 11月 | 防災訓練 | 3月 | 総会準備 次期自治会へ引継 |

防災 災害と減災 関連

寄稿 菅原美福

ためになった応急手当の実技訓練



8月27日（土）金沢区街の先生 土田博美様をお迎えして、『突然起こった災害に対応するために』について講演していただき、ふろしきなどを使ったけがの応急処置の仕方について教えていただきました。実際にやってみて、とてもためになったなというのが感想です。具体的には、①ねんざ・脱臼をしたときには、痛む関節を固定して安静に保つこと一足関節を固定するためにふろしきを使って結ぶ。肩関節・ひじ関節・手関節を固定するために三角巾（ふろしきやスカーフでも可）などでつり包帯をする。②頭を保護するために包むものとして、赤ちゃんのおんぶヒモとして、パンティーストッキングを使うなどです。これらをペアになって交互に実際にやってみました。

また、災害時の連絡のために自分の健康カード（氏名・住所・連絡先のほかに本人、家族の写真・血液型・常備薬・掛りつけ医療機関・健康保険証の写しなど）を持ち歩くことも教えていただきました。この日の参加は、災害対策本部委員（災害に備える会委員・管理組合理事・自治会役員）でしたが、より多くの方でこのような実技訓練を行なっていくことが大切だと感じました。

* 既往症には過去に入院した病院・病名・血液型・入院期間・常用薬などを明記。

《健康カード》（平成 年 月 日 記）

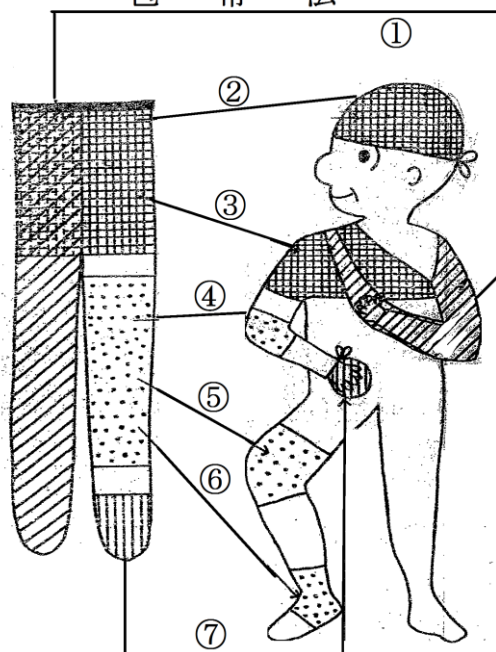
| | |
|-----------|-------------|
| 氏名： | 生年月日： |
| 住所： | TEL/FAX / |
| 家族名： | |
| 連絡先： | TEL/FAX / |
| 勤務先： | TEL/FAX / |
| 血液型： | アレルギー反応：有 無 |
| 既往症： | |
| 常用薬： | |
| 掛りつけ医療機関： | TEL/FAX / |
| 担当医師： | |

本人写真

家族の写真

保険証の写し

パンティーストッキングの包帯法



- ① 腕を吊る（全長）
- ② 頭を包む（30～35cm）
- ③ 肩を包む（50cm）
- ④ 肘を包む（40～50cm）
- ⑤ 膝を包む（40～50cm）
- ⑥ かかとを包む（40～50cm）
- ⑦ 手を包む（15～20cm）